

- 株式会社三春まちづくり公社は、三春町内乳用牛の飼養頭数が増加してきたことから、堆肥センターに乾燥攪拌機棟を整備し堆肥化処理を高度化。町内農家等への安定供給体制を整備。

■ 国内資源の種類

■ 肥料の種類・肥料名称

■ 取組の経緯・内容・成果（見込み）

・牛ふん堆肥

堆肥「三春の里牛ふん堆肥」



取組の経緯

- ・福島県三春町では、町内酪農家の飼養頭数増加に伴い、水分量の多い牛ふんの搬入量が増加したため、これまでの乾燥方法では、堆肥化処理が滞り気味であった。
- ・このため、悪臭の発生が問題となっていた。

取組の内容

- ・資源の地域内循環を図るため、堆肥センターに乾燥攪拌機棟を整備し、牛ふんの堆肥化処理を高度化し、良質堆肥の製造、耕種農家の積極的堆肥利用を促す。

成果（見込み）

- ・地域の農家に対する堆肥の導入は、現状は約81ha。町の主導により町内の耕地面積の20%に当たる約120haへの堆肥導入が見込まれている。
- ・高度乾燥により安定して水分含量が低い牛ふん堆肥の製造が見込まれる。
- ・当堆肥を利用して、町の特産である水稲やピーマンの単収増加。
- ・このほか、町民農園と連携による、堆肥利用量の増加。

■ 作物

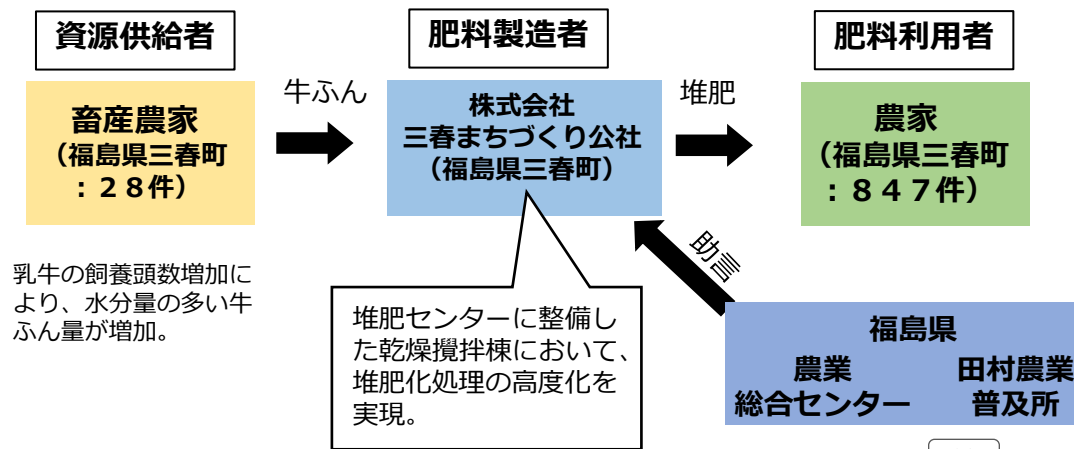
- ・水稲
- ・ピーマン
- ・なす など

■ 主成分の含有量（%）・特徴等

N	P	K	C/N比	水分
0.9 %	1.6 %	2.6 %	20.0	47.2 %

(現物あたり)

■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ



■ 今後の課題・取組

- ・主要な肥料利用者である農家のほか、JA等の販売事業者への更なる周知
- ・耕畜連携による導入・散布面積の増加
- ・低コスト化及び臭気の緩和
- ・適当な乾燥温度の設定



乾燥攪拌棟



乾燥処理後の堆肥